

# MORIWAKI

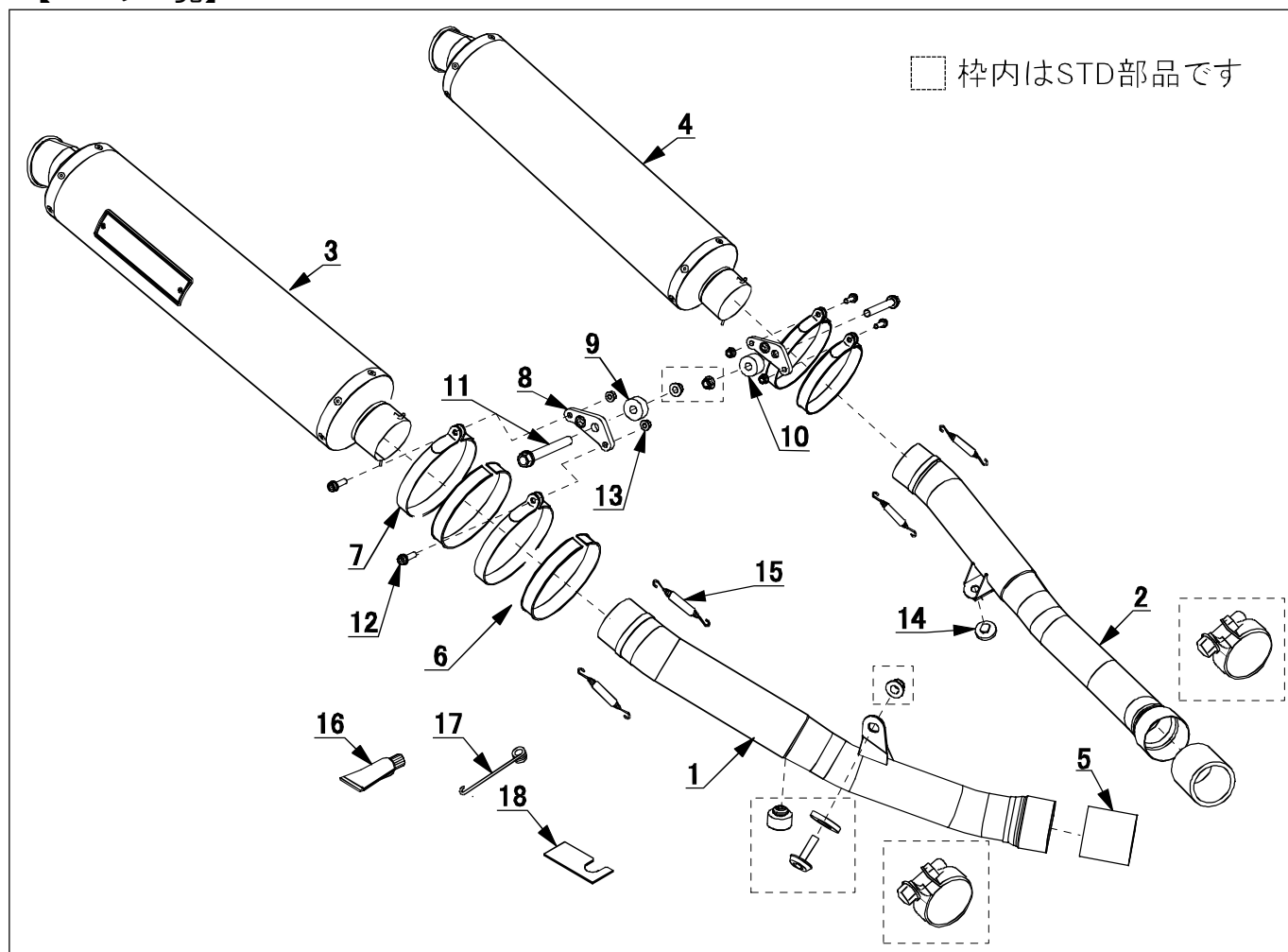
## ZERO SUPER SPORT S/O WT

カワサキ ZZR1400

01810-LJ240-00

作業される前に必ずお読み下さい

## 【パーツ一覧】



※図中の枠内のSTD（スタンダード）部品は再使用します。

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)	No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
1	18210-LK240-00	テールパイプR Assy.	1	¥21,500	12	972010-06020	フランジキャップホルト M6×20	4	¥50
2	18220-LK240-00	テールパイプL Assy.	1	¥20,500	13	982010-06000	フランジナット M6	4	¥20
3	18910-LJ240-00	サイレンサーR Assy(WT)	1	¥75,000	14	50524-MN8-000	スタンドストッパラバー	1	¥350
4	18920-LJ240-00	サイレンサーL Assy(WT)	1	¥75,000	15	0A02-08709-KK21	スプリング両首振り ロング	4	¥514
5	18320-LK233-20	パッキン、マフラー	2	¥1,500	16	860-806-0600	ME30	1	¥600
6	A00BR999-1190	サイレンサーバンドラバー	4	¥250	17	3A32-00000-00T0	スプリングブラー	1	¥200
7	18931-L3167-00	サイレンサーバンド	4	¥1,000	18	3111-00017-0400	バンドクリップ	1	¥180
8	18940-LK240-00	サイレンサーバンドステー	2	¥2,100					
9	0311-10280-C410	アルミカラー D28×d10×L12	1	¥1,250			取扱説明書	1	
10	0311-10281-2410	アルミカラー D28×d10×L18	1	¥1,350		00729231	JMCAカード	1	
11	95701-10075-31	六角フランジホルト M10×75	2	¥80			排ガス試験成績表	1	

部品構成図と、梱包内容を照らし合せ、部品の確認をして下さい。

商品詳細		注意事項
製品名	ZERO SS S/O WT	① 作業時は、けが、火傷などを未然に防ぐ為、軍手等を着用して下さい。 ② 作業時は、エンジン等が十分冷めた事を確認してから行って下さい。 ③ 走行時に部品脱落などの事故が発生しないよう、各部の締付けを十分に確認して下さい。 ④ 走行中の振動により、ボルト/ナット類が緩む事がありますので、必要に応じて増締めを行って下さい。 ⑤ 取付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。 ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。 <b>不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんので</b> あらかじめご了承下さい。 ⑦ 自動車排出ガス試験成績表は車検時に必要になりますので、車検証と共に大切に保管しておいて下さい。 ⑧ 本製品はマレーシア仕様(車両形式：ZXT40A、エンジン形式：ZXT40AE)のみ適合の商品です。 <b>マレーシア ABS 仕様、北米仕様には、法規適合しておりませんので、ご注意ください。</b>
適合機種	KAWASAKI ZZR1400 マレーシア仕様 (ZXT40A)	
インジェクション	STD セッティング	
エンジン仕様	STD エンジン	
排気音量	93dB (JMCA 認定)	
商品重量	7.9 kg (STD 12.6 kg)	
オイル交換	本製品脱着不要	
オイルフィルタ	本製品脱着不要	
センタースタンド	使用可	
その他	モリワキ製パックスステップ 取付け可 タンデムステップ 使用可 触媒入 (車検対応)	

## 【準備物】

〈工具〉 10、12、14mmメガネまたはスパナ 各1本  
 5、6mmヘキサゴンレンチ 各1本  
 トルクレンチ

〈その他〉 軍手、ウエス、脱脂洗浄剤

## 【作業工程】

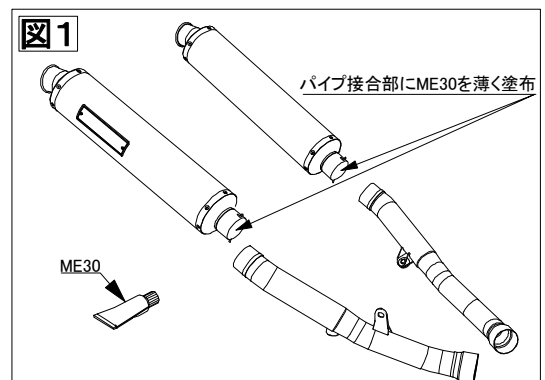
### 《1. スタンダードマフラーの取外し》

- ① マフラーをキズから守る為エンジンの下に段ボールか、古い毛布を敷きます。
- ② 作業するときは、けが防止の為、軍手を着用して下さい。
- ③ 車体左右のスタンダード(以下STD)マフラーのマフラーバンドを緩めます。
- ④ 車体右側のSTDテールパイプを止めているボルト、ワッシャーを取外します。
- ⑤ 左右のSTDサイレンサーを止めているボルト、ナットを取外しSTDマフラーを取外します。  
 ※STDマフラーは大変重いです。作業は片側ずつ行い、ケガに注意して下さい。

### 《2. 取付け準備》

- ① タンデムステップに付属のフランジ六角ボルトM10×75で、左右にサイレンサーバンドステーを取付けます。
- ② STDテールパイプに付いているSTDスタンドストッパーを取外します。
- ③ テールパイプにマフラーパッキン、STDマフラーバンドを取付けます。
- ④ テールパイプR側にSTDのスタンドストッパーを取付け、L側に付属のスタンドストッパーラバーを取付けます。
- ⑤ テールパイプとサイレンサーの差込み部にME30を薄く塗布します。(図1)
- ⑥ 付属のサイレンサーバンドの内側にバンドラバーを接着剤か両面テープで固定すると後の作業が楽に行えます。(固定しなくても性能上は変わりありません。)
- ⑦ マフラーをキズから守るためエンジンの下に段ボールか、古い毛布を敷きます。

## ZZR1400 ZERO SS WT S/O



### 《 3. モリワキマフラーの取付け》

- ① STDマフラーのストッパーに当たる所まで左右のテールパイプを差し込みます。STDマフラーバンドで仮締めします。
- ② STDのテールパイプステーのあった位置にR側のテールパイプステーを仮組みします。(図2)
- ③ テールパイプのストッパーリングに当たる所まで左右のサイレンサーを差し込みスプリングで固定します。
- ④ サイレンサーとサイレンサーステーを付属のボルト、ナットを使い仮組みします。(図3、4)  
※この時付属のクリップでサイレンサーバンドを挟むと作業が楽です。
- ⑤ 本締め順序は、
  - 1 テールパイプジョイント部のマフラーバンド
  - 2 テールパイプステーの取付けボルト
  - 3 タンデムステップとサイレンサーステー
  - 4 サイレンサーステーとサイレンサーバンド
 の順で締め付けます。

#### 推奨トルク

テールパイプステー	M8	18.6 N・m(1.9 kgf・m)
サイレンサーステー	M10	34.3 N・m(3.5 kgf・m)
サイレンサーバンド	M6	7.8 N・m(0.8 kgf・m)

- ⑥ 最後に左右のテールパイプ、サイレンサーを脱脂して下さい。  
※脱脂しないと、パイプの焼けにムラができます。

### 《 4. 確認》

#### エンジン始動前の確認

- ① 干渉している箇所がないか。
- ② 各ボルトの締め忘れがないか。
- ③ 脱脂洗浄剤等でマフラーを拭き取して下さい。

#### エンジン始動直後の確認

- ① ジョイント各部から排気漏れがないか確認します。  
※ マフラーの熱に注意して作業して下さい。
- ② サイレンサー出口から白煙が出ますが、15分程度で消えます。
- ③ サイレンサー入り口の下部より水が出る事がありますが、性能上問題ありません。

#### 運転後の確認

- ① 各部ボルト、ナットの緩みがないか。エンジンの熱が十分下がってから作業して下さい。  
※ サイレンサー後方部に水抜き穴がありここから水蒸気、水滴等がでる場合がありますが、性能上問題ありません。

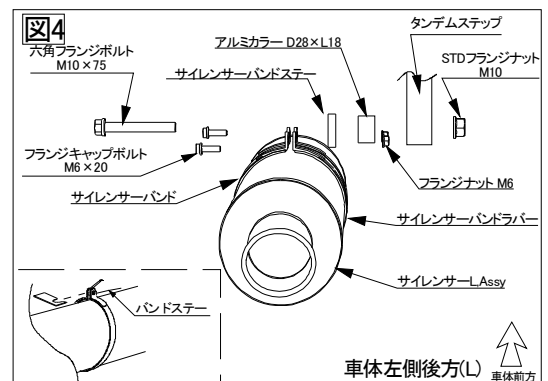
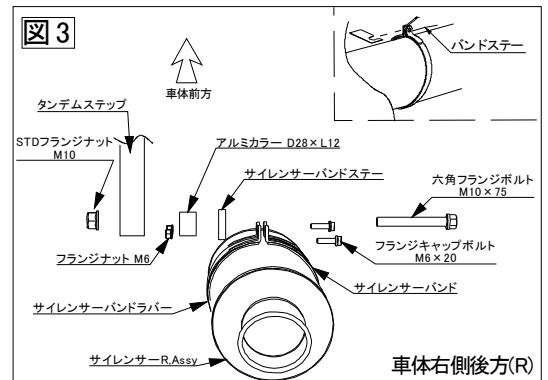
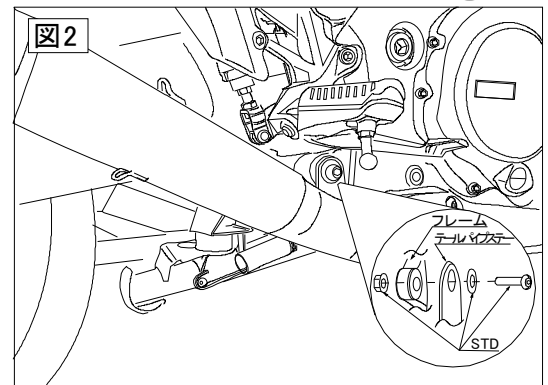
### 【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態で性能が発揮されるように設計されています。したがってマフラー装着に伴うインジェクターなどのセッティングの必要はありません。万が一マフラー交換に伴う性能悪化が見られるような場合は、すぐに使用を中止し取付け箇所及び周辺を再度点検し取付け状態や各部機能をご確認下さい。状況が変化しない場合は販売店、整備工場等にご相談下さい。

### 【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会(JMCA)は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省、経済産業省の指導のもと、不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA認定プレート」にて認可されたマフラーは、(財)日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。



**【メンテナンスについて】**

- ☐ マフラー取付けボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。
- ☐ チタンパイプのお手入れにつきましては、十分脱脂を行っていただくことが前提となります。走行による汚れにつきましては、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。
- ☐ 本製品は、装着したままオイル交換が可能です。
- ☐ 同封のJ M C A認可カードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。

(株)モリワキエンジニアリング(営業部)

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6 6 5 6 - 5

TEL 059-370-0090 FAX 059-370-0152

HOME PAGE <http://www.moriwaki.co.jp>